

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 399

2023年9月15日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

「憲法9条を守り生かす」宮城のつどい2023

2023年度のつどいは、講演者に中野晃一さん（上智大学国際教養学部教授）、口演者に立川談四楼さん（落語家）をお呼びして12月3日（日）13:00開演で仙台サンプラザ大ホールで開催されます。詳細は次号でご案内します。



憲法改悪をゆるさない全国署名(9/1 現在)

宮城県内9条の会連絡会：4,309筆 他団体：9,306筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約：13,615筆

署名欄付きハガキの増刷が近々できます。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会： 〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト5F

☎022-728-8812 mail: info@9jou.jp

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしくお願いいたします。



宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：9月26日(19日は「19日行動」のため休みます)。10月3日、10日、24日、31日。

9月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：9月19日(火) 12:00~13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：9月19日(火) 15:00~16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：9月19日(火) 13:00~13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：9月19日(火) 13:00~13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：9月19日(火) 11:00~11:30 場所：クボ店前
- 名取市：9月19日(火) 13:00~13:30 場所：名取駅西口前

- 岩沼市：9月19日（火）15:00～15:30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：9月19日（火）11:00～ 場所：角田市内ヨークベニマル前交差点

10月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・涌谷町：涌谷公民館前交差点 ・小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会：23日行動9月23日(水)13:00～13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：9月20日(第3水)11:00～12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前
- ・加茂九条の会：毎週月・水・金の7:30～8:15、毎週水14:00～14:30の4回ショッピングセンター「ブランチ仙台」の前で“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング
毎週木曜日 13:30～14:00「大軍拡・大增税NO！」でスタンディング
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ブランチ仙台の前、のぼり旗が目印。

【これからの県内活動情報】

鶴ヶ谷地域九条の会憲法 cafe

今こそ伝えたい！私の戦争体験 & へいわの輪「絵本キャラバン」

78年間、憲法9条の下、私たちは害事と戦争をしない、そして戦争しない国として世界から尊敬される国を築いてきました。この平和が継ぎの世代のみなさんに引き継ぐことができるようにと願っています。

日時：2023年9月17日(日)13時10分～15:30

会場：鶴ヶ谷市民センター第一会議室

第一部：13:30～14:00

お話：「空が真っ暗になるほどの爆撃機」 刈田啓史郎さん

絵本の読み聞かせ：(読み聞かせ隊杜のひょうたん)

第二部：14:20～14:40

お話：「頭の真上で爆弾が落とされた」 宮田敬子さん

絵本の読み聞かせ：(読み聞かせ隊杜のひょうたん)

入場無料：どなたでも参加できます。

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

協力：みやぎ生活協同組合、読み聞かせ隊杜のひょうたん。

問合せ先：鶴ヶ谷地域九条の会事務局担当 篠原富雄 (090-8780-8091)

主催 鶴ヶ谷地域九条の会
協力 みやぎ生活協同組合
読み聞かせ隊杜のひょうたん

憲法Cafe

～おじいちゃん おばあちゃんから孫たちへの伝言～
今こそ伝えたい！私の戦争体験
& へいわの輪「絵本キャラバン」

第1部 13:30～14:00
●「空が真っ暗になるほどの爆撃機」
お話：刈田啓史郎さん
●絵本の読み聞かせ
(読み聞かせ隊杜のひょうたん)

第2部 14:20～14:40
●「頭の真上で爆弾が落とされた」
お話：宮田敬子さん
●絵本の読み聞かせ
(読み聞かせ隊杜のひょうたん)

78年間、憲法9条の下、私たちは外国と戦争をしない、そして戦争をしない国として世界から尊敬される国を築いてきました。この平和が次の世代のみなさんに引き継ぐことができるようにと願っています。

開催日時
2023年
9月17日(日)
●13:10～15:30
●鶴ヶ谷市民センター
(第一会議室)

へいわの輪プロジェクトで投稿された「しあわせ」や「へいわ」を感じる絵本を展示します。読んでほしい本をいつでも読みます。

お問合せ先
鶴ヶ谷地域九条の会
事務局 担当：篠原富雄(鶴ヶ谷2丁目)
☎090-8780-8091

COOP

宮城女性九条の会 上映会・2023年度定例総会

三上智恵監督ドキュメンタリー映画「沖縄、再び戦場へ(仮題)」

沖縄の映画監督三上智恵さんは現在沖縄で進むミサイル基地化を全国の人々に知らせるために映画「沖縄・再び戦場へ(仮題)」の制作に取り組んでいます。来春公開予定ですが、現時点での沖縄の状況を知るために、編集完成する前の映像作品を上映することにしました。

日時：2023年9月23日(土・祝)13時30分～14:30 上映会 14:40～15:30 定例総会

会場：仙台YWCA会館 1F (地下鉄北四番丁駅より徒歩5分 駐車場はありません)

参加費：300円

* 予約不要。男女どなたでもご参加ください。マスク着用をお願いします。

主催：宮城女性九条の会（仙台市青葉区上杉 2-1-10 仙台 YMCA 会館内）

連絡先：090-5832-6836 FAX 022-241-0429

若い人も高齢者も安心できる世の中へ

「どうなる！どうする！ 年金！医療！介護！社会保障」

天井知らずの物価高騰は私たちの暮らしを直撃し、全ての方々の怒りが渦巻いています。物価高騰は自然現象ではありません。戦争する国づくり予算が異常を通り越し、つけが全て国民生活の予算削減と言うのですから黙ってられません。大軍拡・大增税・社会保障削減の根本から改める道を求め、探ります。

日時：2023年9月29日（金）13時30分～16:00

会場：エル・パーク（141ビル5F）

内容：講演&みんなで歌う会

講師：岩倉政城さん（宮城県社会保障推進協議会会長）

小野寺義象さん（年金裁判弁護団）

主催：全日本年金者組合宮城県本部 TEL・FAX 022-211-0173

協賛：宮城県社会保障推進協議会、みやぎ生活と健康守る会、宮城高齢者問題を考える会、宮城県高齢者生活協同組合

吉野作造記念館 2023年度前期企画展

戦後の吉野作造「再発見」～家族・教え子・故郷の人々～

吉野の生涯を大きく超える70余年にわたり、吉野の遺族、教え子らの関係者、地元の人々、国内外研究者などの幅広い人的ネットワークの中で行われてきた吉野作造顕彰の歴史を紐解きつつ、各時代に寄贈された当館蔵の貴重な資料を一挙展示します。

日時：7月23日（日）～9月24日（日）

会場：吉野作造記念館企画展示室

休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は翌火曜日）

開館時間：9:00～17:00

入館料：一般500円 高校生300円 小・中学生200円

主催：吉野作造記念館（大崎市古川福沼 I-2-3 0229-23-7100）

東北女性弁護士 9 条の会講演会

「KNOW NUKES TOKYO 核のない世界をデザインする」

核兵器は個人の尊厳、つながり、社会、そしてこれから築く未来を危機に晒していますが、核兵器廃絶の実現はまだ見えません。ロシアのウクライナ侵攻から1年以上経過しましたが、収束の見込みはなく、核使用の危険性も指摘されている状況です。このような状況の中、政治、社会、経済、多様な視点で核兵器廃絶への役割を模索する若者たちがいます。「KNOW NUKES TOKYO」の活動を通して、ともに核兵器のない世界、憲法九条が目指す世界への道筋を考えましょう。

日時：2023年9月30日（土）14時00分～16時00分（開場：13:30）

会場：仙台弁護士会館4階

講師：中村涼香さん（2000年長崎県生まれ、23歳。上智大学在学、「KNOW NUKES TOKYO」共同代表）

入場無料・予約不要

主催：東北女性弁護士9条の会

事務局：佐久間敬子法律事務所 022-267-2288 小島妙子法律事務所 022-225-5108

南小泉・蒲町校区 9 条の会 8 周年記念憲法カフェ講演

「ジェンダーをめぐる日本の状況」

ジェンダーって？男らしさ、女らしさ、必要？ジェンダーギャップ指数、日本はなぜ低い？小宮先生による連続講座で第2回は「ジェンダーと日本国憲法」を予定しています。

日時：2023年10月1日（日）13時30分～15時30分

会場：大和コミュニティーセンター大広間（若林区大和町2丁目9-15 022-231-2290）

講師：小宮友根（東北学院大学地域総合学部准教授）

内容：コーヒーを飲みながらの会です。初めての方も気軽にお越しください。

主催：南小泉・蒲町校区 9 条の会

連絡先：松尾重信 022-231-2712

袴田事件を考える市民集会

～死刑廃止、人質司法の打破、再審法改正を求めて～

①無実の市民が虚偽の「自白」をするほどに追い込まれてしまうような身体拘束のもとでの過酷な取り調べ、②えん罪により時には死刑にまでされてしまう恐ろしさ、③えん罪

から救済するためにはあるはずの再審制度が機能していない問題について、袴田さんの事件を通して皆で考えてみませんか。

日時：2023年10月14日（土）13時30分～16時00分（開場：13時00分）

会場：仙台国際センター大会議室「橘」（地下鉄東西線「国際センター駅」から徒歩1分）

（1）基調講演：「袴田事件はどういう事件なのか（仮題）」

講師：小川秀世弁護士（袴田事件弁護団事務局長 静岡県弁護士会）

（2）袴田ひで子さんへのインタビュー、その他

主催：仙台弁護士会 共催：日本弁護士連合会

問合せ先：仙台弁護士会 022-223-1001

加茂市民センターまつりへの展示参加

「ミニ 知る原爆展」～身近なところで、身近な方へ、語り継ぐ機会に～

1945年の広島・長崎への原爆投下から78年。長年被爆者が求めていた、核兵器の使用や保有などを法的に禁ずる「核兵器禁止条約」が国際法として2021年に発効しました。日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准することを求めるとともに、核兵器がもたらした被害や苦しみの実相を知る機会として「ミニ原爆展」を開催します。広島から取り寄せた資料を用意しました。配布資料：「知る原爆」（朝日新聞タブロイド紙）、「はじめてのヒロシマ」（低学年用）「広島平和記念資料館・学習ハンドブック」（高学年用、中学生・高校生用）「ヒロシマ～原爆被害の概要と今なお続く核兵器の脅威～」(以上4点は広島平和記念資料館)

日時：10月15日（日）10:00～15:00

会場：泉区加茂市民センター体育館、市民センターまつり展示スペース

主催：戦争を語り継ぐ会（野原、378-0872）、泉病院友の会・平和の委員会 378-3883

第16回 平和と民主主義を学ぶ旅

「満蒙開拓団の歴史から学ぶ」

～鹿島台・南郷から渡満した人々・戦争の被害と加害の記憶～

満州事変を契機として農業移民が計画化され、日中戦争の本格化にともなって「国策」として大量の開拓団が送り込まれました。その役割は、ソ連国境の防備強化と満州国内の

日本人を増やすことにあり、“開拓地”のほとんどは現地民の所有する肥沃な土地を収奪したものでした。宮城県からは長野・山形に次ぐ全国で3番目に多い約1万人が渡満しました。戦況悪化の中で男性団員は兵士として現地招集され、女性と高齢者・子どもが開拓地を守る状況となりましたが、敗戦によって悲惨な体験をすることになり、団員28万人のうち8万人が亡くなりました。鹿島台分村は、他と比べて恵まれた環境にありましたが、敗戦により開拓団員271人のうち184人が犠牲になりました。

◆現地学習会 ①「鹿島台分村の歴史」 講師：鈴木光太郎さん（鹿島台歴史研究会）

◆当日行程 →②鹿島台・上戸公園「拓魂碑」→③昼食：美里町「野の風」菜園レストラン→④南郷・玉蓮寺「観音像」碑（説明：伊藤有さん）→⑤石巻市北村・「私設平和記念館」（佐々木慶一郎さん宅）

日時：10月26日（木）9:00～16:30

集合：8:50、泉病院臨時駐車場（長命ヶ丘）、9:05泉中央（個別対応・後日指定）

募集：15人、参加費：1500円＋昼食1400円（普通車に分乗）

主催・申込先：泉病院友の会・平和の委員会 378-3883

【県内九条の会の活動】

宮城県内九条の会連絡会総会を開催します

9月3日、東京エレクトロンホールみやぎ601会議室で宮城県内9条の会連絡会の2024年度総会が開催され、66の方が参加しました。東京慈恵医科大学教授で九条の会事務局の小沢隆一さんが「大軍拡と改憲NO！憲法で命とくらしを守ろう」と題して記念講演を行いました。

小澤先生は第211国会を振り返って、衆院、参院ともに改憲派が3分の2を超えているなかで、憲法審査会が衆院で15回、参院で6回開催され急速に論議が進んでいる。これは昨年も同様で、「オンライン国会」と定足数の強引な意見集約に進んだが結局明文改憲に結びつかなかったのが今年度は「緊急事態時で国政選挙が困難な際の国会議員の任期延長論」で持って議論を纏めようとしているがこれは、自民党が「9条改憲」を正面から扱えず、改憲機運醸成のための迂回戦術だが、それでも「緊急事態」をテーマ



とすること自体の危険性ととも、「任期延長論」の論理の奇妙な論拠について解明しました。

ただ、「任期延長論」緊急事態条項の導入自体を主目的として、そのための方便として国会議員の任期延長を利用することから、その制度設計でゆがみがあると指摘しました。

緊急事態の事例として外部からの武力攻撃と並んで地震や大規模な災害が上げられているが、この本質は「内閣の権限が強化」されることであり、内閣に緊急事態権限として政令制定権、予算議決なき気球財政処分権を付与する改憲案は、結局軍事的有事を想定することから生まれてくるものであり、9条改憲とワンセットであると指摘しました。

質疑応答の終了後、名取九条の会後藤不二夫さんを議長に宮城県内九条の会総会を開催しました。

片平九条の会 2023 初秋の集い

憲法九条をいかし、外交努力を！

9月3日（日）片平市民センターで「音楽と講演のつどい」が開かれました。元仙台フィルの山本靖子さんによるヴァイオリンの美しい調べにしばしうっとりしたあと、弁護士草場裕之さんに「憲法前文・九条による戦争の防ぎ方と終わらせ方～ウクライナ危機と中国・台湾問題から考える～」というテーマでお話しいただきました。

ウクライナの戦争が続く中、岸田政権は台湾有事を煽り、日本の軍事大国化を促進させていること（防衛費の膨張、沖縄南西諸島の軍事化）、専守防衛を安倍政権で大転換させてから、アメリカに同調しての戦争が可能となったこと、さらにウクライナの戦争をうけて、軍事力保持を是とする人が増えたことなど、日本は戦争への準備を進めているとも思える状況の中で、草場さんは、①ウクライナでの戦争の即時停戦を提案、死者をなくし、その後道義的な解決は時間をかけて多国間で行い、外交での話し合いを重ね交渉することで進展を目指すことが必要ではないか、②日本は戦争をしない国としての9条のブランド力がまだ保持されているので、海外の信頼を有効に生かし外交交渉や仲介者としての役割を果たせるのではないかと話されました。熱意が溢れるお話に会場の人々もすっかり引き込まれていました。

その後いくつかの意見と質問ののち、自由討論（参加者44名を4グループに）行いました。各グループ10名前後で、それぞれ感じたこと考えたことを出し合い約30分話し合いました。「すべての人にとって命が大切だということを第一に考えることが平和への原点」、「9条がいかに戦争のない日本を守ってきたかを痛感」など、お互いの意見も知ることが

できました。草場さんの違う意見の人とも何度も話を重ねたいという言葉に共感し、やはり9条が守っているものは大きいと感じた充実した集いでした。

(片平九条の会 半田千里さん)